

本校の実態

- 多摩川沿いに開けた団地を含む住宅地である。
各行事に積極的に取り組む生徒が多い。
自ら考え、主体的に行動する生徒、コミュニケーション能力や表現力を基盤にした自己理解、他者理解できる生徒の育成が期待される。
生徒の学習習慣の定着に大きな課題があり、家庭、地域の教育力の向上が期待される。

本校の教育目標

- よく考え実行できる生徒
学ぶよろこびをもつ生徒
健康で心の広い生徒

狛江市教育委員会教育目標

互いの生命と人格・人権を尊重し、社会に貢献する市民の育成
基礎的・基本的な学力の定着と個性や創造性をはぐくむ学校教育の充実
生涯を通して学ぶ社会教育環境の整備
市民の教育への積極的な参画と青少年の健全育成

学校経営計画

【目指す学校像】

生徒を主体にした魅力ある学校

生徒が目標を持ち、自己能力の開花に努め、明るく元気に登校できる学校
家庭、地域の教育力を生かし、保護者が安心して生徒を任せられる学校
教職員が生徒一人一人を温かく見つめ、生徒一人一人の学びを保障する学校
秩序と潤いがあり、支え合い、競い合い、励まし合って健やかに成長できる学校

【目指す生徒像】

主体的に学び、考え、判断できる生徒 思いやりがあり、たくましく生きる生徒
個性豊かで、創造力のある生徒 豊かな表現力のある生徒
集団のきまりや規律を重んじ、社会生活に適應できる生徒

【目指す教師像】

生徒の向上心を大切にできる教師 生徒の実態から学ぶ教師
実践力、行動力がある教師 組織的に行動できる教師 研究・修養に励む教師
創意工夫を生かす教師 ポストでベストを尽くす教師

総合的な学習の時間の指導の重点

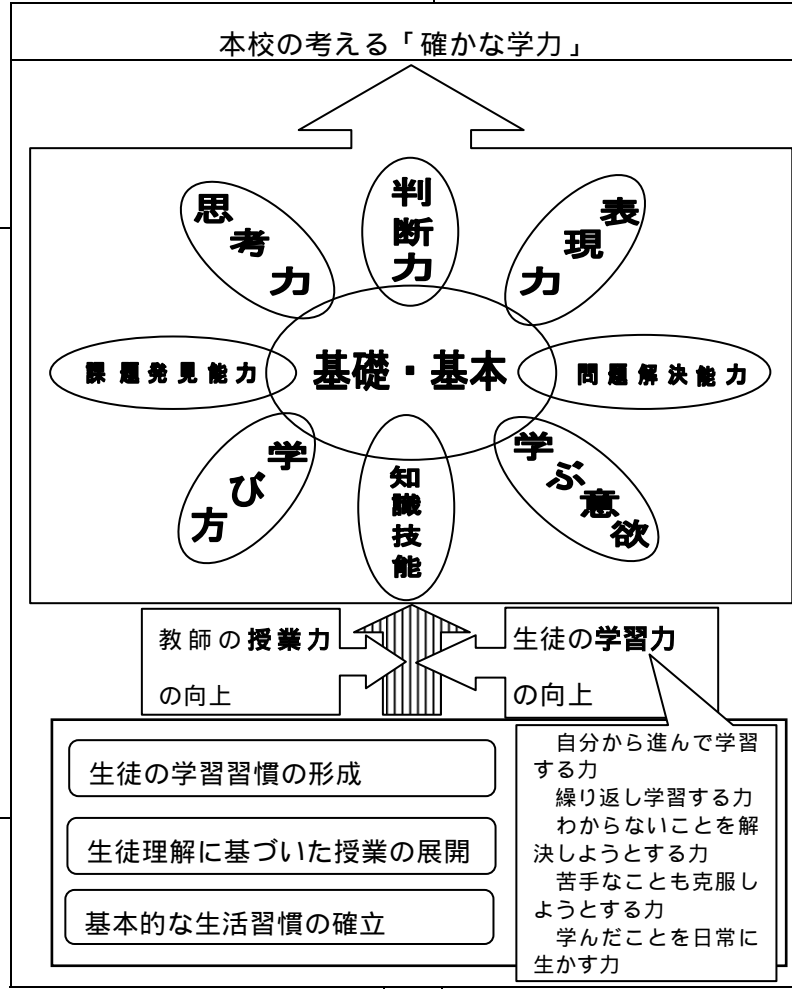
生徒一人一人が、将来、社会人として自立し、主体的に自分の人生を歩んでいくために必要な能力や態度を培うことをねらいとしたキャリア教育の視点にたった体験的・課題解決的な学習を進める。
学習形態や学習の進め方を工夫することにより、ものの考え方や学び方、表現の方法などを身に付けさせ、生涯にわたって自ら学び続けようとする意欲や基礎的な力を養う。
学校と家庭・地域との連携を図り、外部機関の指導員を活用したり、生徒の体験的な学習の機会を拡充する等、充実した活動が展開できるようにする。
各教科、道徳、特別活動と有機的に関連づけた年間計画を作成し、横断的な学習を行う。

進路指導の指導の重点

キャリア教育を機軸に、発達段階に応じたガイダンスを進め、自らの生き方を考えさせ、望ましい職業観や勤労観をはぐくむとともに、目的をもって自己実現を図る能力を育成する。
自己と集団のかかわりの中で、様々な生き方を学ばせ自己理解を深めさせる。
自己の特性や希望をもとに、主体的に進路を選択し決定していかうとする意欲や努力を重視し、保護者の理解と協力を得ながら進路選択を推進する。

各教科の指導の重点

- 【国語】
文字をていねいに書く姿勢を大切に。基礎学力としての漢字の力をつける。文章をていねいに扱い、内容を正確に読み取らせる。
【社会】
授業規律を大切に、それぞれの生徒が参加しやすい環境をつくる。様々な資料を使って、学習内容が身近に感じられるようにし、興味・関心をもちやすくする。
点検活動等により、生徒一人一人に確実に基礎的・基本的な内容を理解させる。
【数学】
計算力の向上を図る。自主的に学習する習慣を身に付けさせる。答えを求める過程・考え方を大切に。
【理科】
授業規律の向上を図り、集中して取り組めるようにする。基礎的・基本的な内容を定着させるために個に応じた指導の充実を図る。実験・観察を重視し、思考力を高める工夫をする。
【音楽】
音楽表現の美しさや豊かさを感じ取らせ、音楽を愛好する心情を育てる。音楽の基礎的な能力を身に付け、楽曲を豊かに表現し、創り上げる力を高める。
【美術】
創造する楽しさ、完成する喜び、作品への愛着などの心情を育てる。美術の基礎的な能力を伸ばし、個々の意図する作品を創らせ、個性を伸ばす。
【保健体育】
各単元に入るところのオリエンテーションで、学習の目的や進め方、運動に



道徳教育の指導の重点

学校教育全体を通して教師と生徒及び生徒相互の人間関係を深め、体験を通して豊かな情操を培い、道徳性の育成を図る。
学校生活全般を通して、社会規範を遵守しようとする態度と、思春期のライフスキル教育を活用したコミュニケーション能力の育成により、道徳的な実践力をはぐくむ。
道徳の時間を要とし、各教科、特別活動および総合的な学習の時間などの密接な関連を図りながら、自主・自律と思いやりの心を培うよう配慮する。
道徳授業地区公開講座を充実させ、地域・保護者と連携を強化して「心の教育」の推進を図る。

生活指導の指導の重点

集団生活で人と人のかかわりを重視し生徒相互の人間関係を育てる。生徒と教師の信頼関係を基礎に、一人一人を大切にできる指導を進める。自分や他人の生き方をともに尊重し、「人」や「時」や「物」を大切に指導を推進する。
【重点目標】
・あいさつをする。 ・時間を守る。
・ルールを守る。
・校内の環境美化に努める。
・思いやりの心をもって行動する。

特別活動の指導の重点

集団活動の中で望ましい人間関係を育てるとともに、自己を見つめ、自分をよりよく変えていく力を培えるよう支援する。生徒一人一人が活躍できる場を設定し、自己有用感や成就感を味わわせ、自己の責任と他への思いやりの気持ちを培う。生徒会の活動を活性化し、話し合い活動を充実させることにより、規範意識を育て、自主・自律の意識を育てる。
集団のより良い発展のために、異学年集団の交流を重視し、責任感・自主性・協調性を養い、主体的に活動する態度を培う。生徒会を中心とした全校ボランティア活動を推進し、社会性豊かな人間性をはぐくむ。

本校の授業改善に向けた視点

Table with 5 columns: 指導内容・指導方法の工夫, 教育課程編成上の工夫, 校内研究・研修の工夫, 評価活動の工夫, 家庭や地域社会との連携. Each column contains detailed text regarding teaching improvements and school activities.